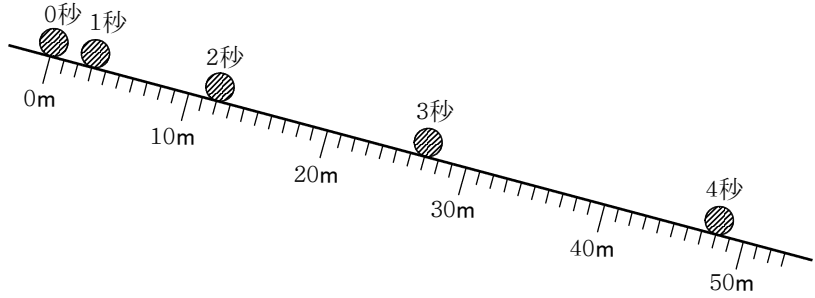


<確認>

図のような斜面上で球を転がした。1秒ごとの位置は次の表のようになった。これについて次の間に答えなさい。



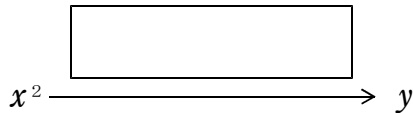
① 右の図からあてはまる数を読み取り，下の表を完成しなさい。

② 右の表で， $x$  の値が2倍，3倍，4倍になると，対応する  $y$  の値はそれぞれ何倍になりますか。

転がった時間(秒)	$x$	0	1	2	3	4
転がった距離(m)	$y$	0				

③ はじめから5秒後までには，何m転がると考えられますか。

④ 上の表の関係から，右の表を完成させ， $x^2$  の値と  $y$  の値の関係はどうなっているか，ことばで表しなさい。

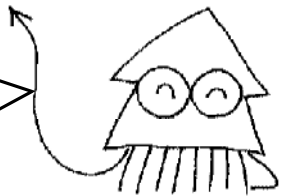


$y$  は  $x^2$  に  している。

$x$	0	1	2	3	4
$x^2$					
$y$	0				

⑤  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

$y$  が  $x$  の関数で  
 $y = ax^2$   
 と表せるとき  
 $y$  は  $x$  の2乗に比例する  
 というよ!



答 ① 3, 12, 27, 48, ② 4倍, 9倍, 16倍になる, ③ 75m, ④ 3倍する, 比例, ⑤  $y = 3x^2$

問 次の関数のうち  $y$  が  $x$  の2乗に比例するものはどれか。すべて選び記号で答えなさい。

㉞  $y = 2x$

㉟  $y = -2x^2$

㊱  $y = 3x^3$

㊲  $y = \frac{1}{2}x^2$

㊳  $y = -\frac{x^2}{2}$

＜確認＞

(1) 次の場合について、 $y$  を  $x$  の式で表しなさい。また、 $y$  が  $x$  の2乗に比例するものには○、そうでないものには×を右の [ ] にかきなさい。

① 1辺が  $x$  cm の正三角形の周の長さを  $y$  cm とする。

式 [ ]

② 底辺が  $x$  cm、高さが  $2x$  cm の三角形の面積を  $y$  cm<sup>2</sup> とする。

式 [ ]

(2)  $y$  は  $x$  の2乗に比例し、 $x=2$  のとき、 $y=12$  である。 $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

[解] [ ] に  $x=2$ ,  $y=12$  を代入すると

$$[ ] = a \times [ ]^2$$

これを解いて

$$a = [ ]$$

したがって、 $y = [ ] x^2$

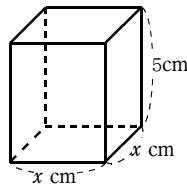
「 $y$  が  $x$  の2乗に比例する」  
場合は  
 $y = ax^2$   
と表されるね。



答 (1) ①  $y=3x$ , × ②  $y=x^2$ , ○ (2)  $y=ax^2$ , 12, 2, 3, 3

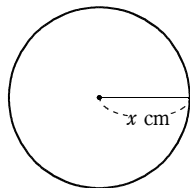
問1 次の問について、 $y$  を  $x$  の式で表しなさい。また、 $y$  が  $x$  の2乗に比例するものには○、そうでないものには×を右の [ ] にかきなさい。

① 底面が1辺  $x$  cm の正方形で、高さが 5 cm の正四角柱の体積を  $y$  cm<sup>3</sup> とする。



式 [ ]

② 半径が  $x$  cm の円の周の長さを  $y$  cm とする。



式 [ ]

問2  $y$  は  $x$  の2乗に比例し、 $x=3$  のとき、 $y=12$  である。次の問に答えなさい。

①  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

[ ]

②  $x = \frac{3}{2}$  のときの  $y$  の値を求めなさい。

[ ]

③  $y=48$  のときの  $x$  の値を求めなさい。

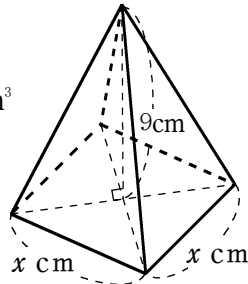
[ ]

# No.14 発展【関数 $y=ax^2$ ①】

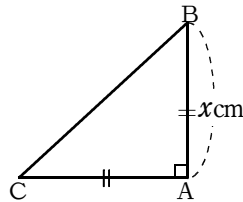
組 氏名 \_\_\_\_\_

問1 次の図の関係を  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

- ① 底面が1辺  $x$  cm の正方形で、高さが 9 cm の正四角錐の体積を  $y$  cm<sup>3</sup> とする。




- ② 辺 AB の長さが  $x$  cm の直角二等辺三角形 ABC の面積を  $y$  cm<sup>2</sup> とする。




- ③ 黒の基石を次の図のように、1番目、2番目、3番目、4番目、……と並べます。 $x$ 番目に並ぶ基石の総数を  $y$  個とすると、 $y$  を  $x$  の式で表しなさい。




問2  $y$  は  $x$  の2乗に比例し、 $x=2$  のとき、 $y=12$ である。次の問に答えなさい。

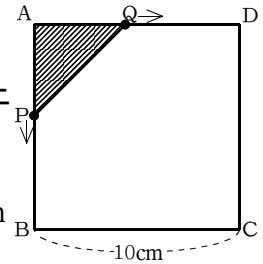
- ①  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

- ②  $x = \frac{2}{3}$  のときの  $y$  の値を求めなさい。

- ③  $y=72$  のときの  $x$  の値を求めなさい。

問3 右の図のような1辺

が10cmの正方形 ABCD がある。点 P が辺 AB 上を A から B まで、点 Q は辺 AD 上を A から D まで、それぞれ毎秒2cmの速さで動く。



このとき、点 P, Q が A を同時に出発してから  $x$  秒後の  $\triangle APQ$  の面積を  $y$  cm<sup>2</sup> として、次の問に答えなさい。

- ①  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

- ②  $\triangle APQ$  の面積が32cm<sup>2</sup> になるのは何秒後ですか。

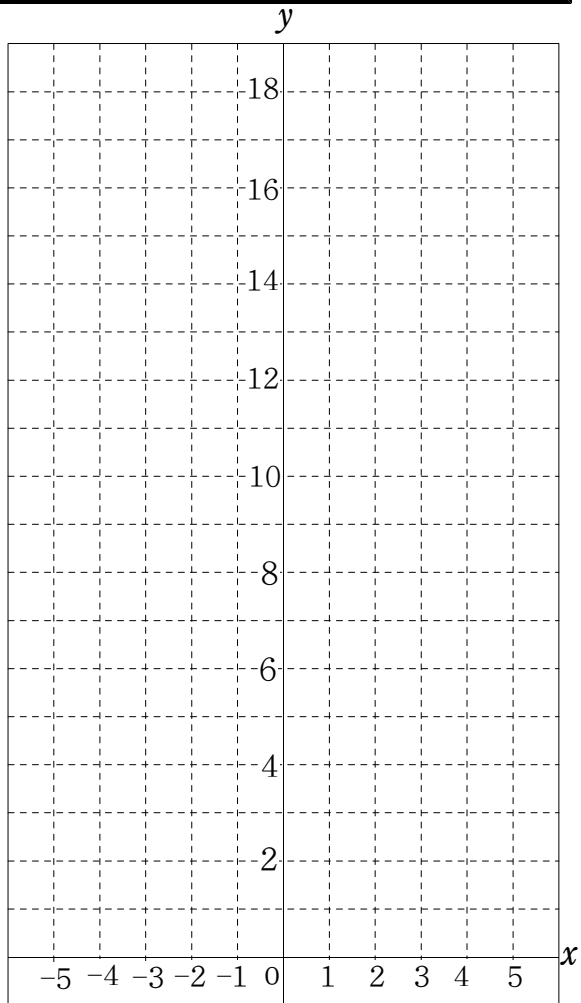
# No.15 補充【関数 $y=ax^2$ ②】

組 氏名 \_\_\_\_\_

問1 次の関数について対応表を完成させ、グラフをかきなさい。

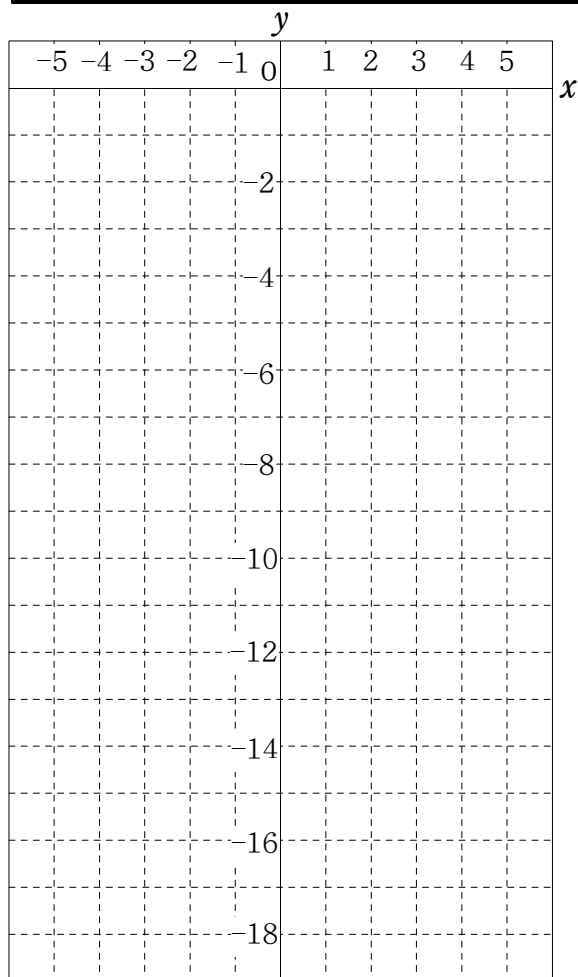
①  $y = x^2$

$x$	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4
$y$									



②  $y = -x^2$

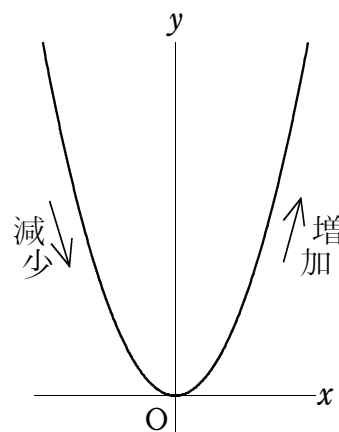
$x$	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4
$y$									



## <確認>

次の□にあてはまることばや数をかきなさい。

- ① 関数  $y = x^2$  のグラフは□を通り、□について対称である。
- ② 関数  $y = x^2$  の  $y$  の値は、 $x =$ □のとき最小となり、常に  $y \geq$ □である。
- ③ 関数  $y = x^2$  では、 $x$  が増加するとき、 $y$  の値は、 $x < 0$  の範囲では□し、 $x > 0$  の範囲では□する。



答 ①原点,  $y$  軸      ② 0, 0      ③減少, 増加

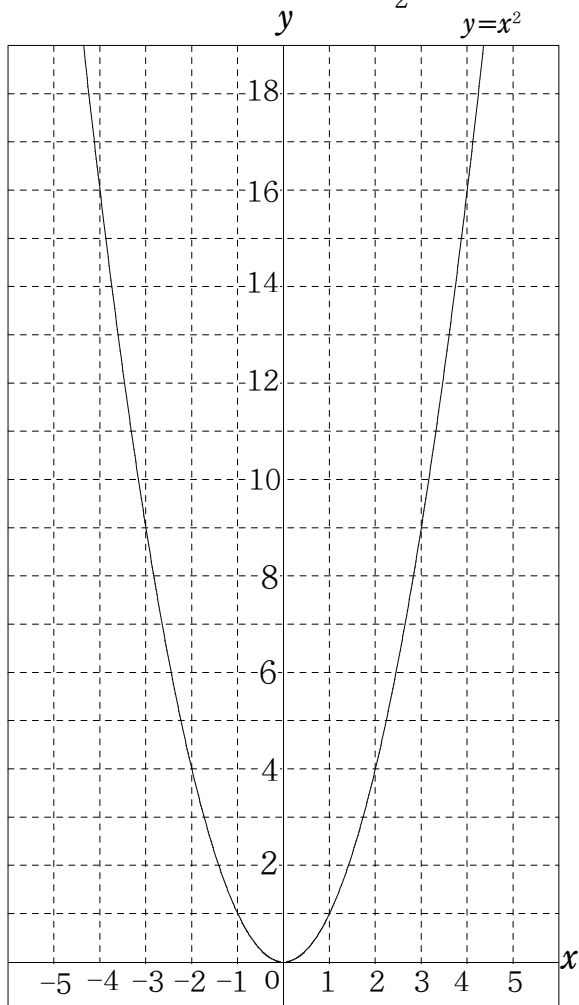
# No.15 定着【関数 $y=ax^2$ ②】

組 氏名 \_\_\_\_\_

問1 次の関数のグラフをかきなさい。

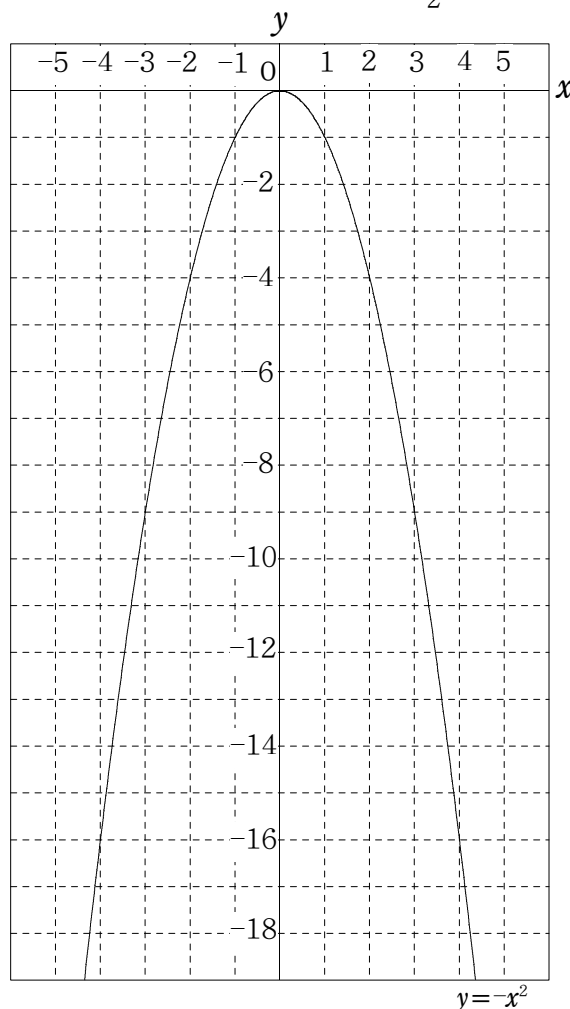
①  $y = 2x^2$

②  $y = \frac{1}{2}x^2$



③  $y = -2x^2$

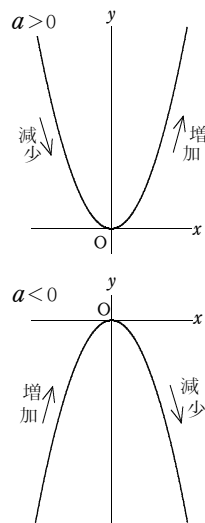
④  $y = -\frac{1}{2}x^2$



## <確認>

関数  $y = ax^2$  のグラフには、次のような特徴がある。□にあてはまることばをかきなさい。

- ① □を通り、□について対称である。
- ② □とよばれる曲線である。
- ③  $a > 0$  のとき、 $x$ が増加すると、  
 $y$ の値は、 $x < 0$ の範囲では□し、 $x > 0$ の範囲では□する。
- ④  $a < 0$  のとき、 $x$ が増加すると、  
 $y$ の値は、 $x < 0$ の範囲では□し、 $x > 0$ の範囲では□する。



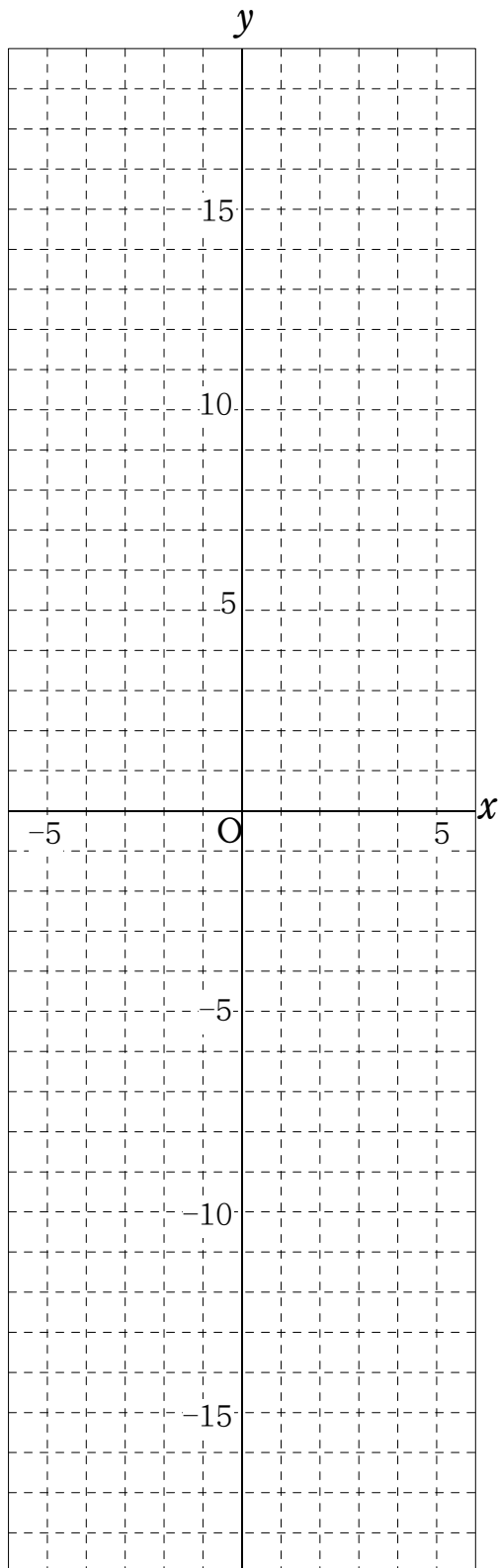
答 ①原点,  $y$ 軸 ②<sup>ほうぶつせん</sup>放物線 ③減少, 増加 ④増加, 減少

# No.15 発展【関数 $y=ax^2$ ②】

組 氏名 \_\_\_\_\_

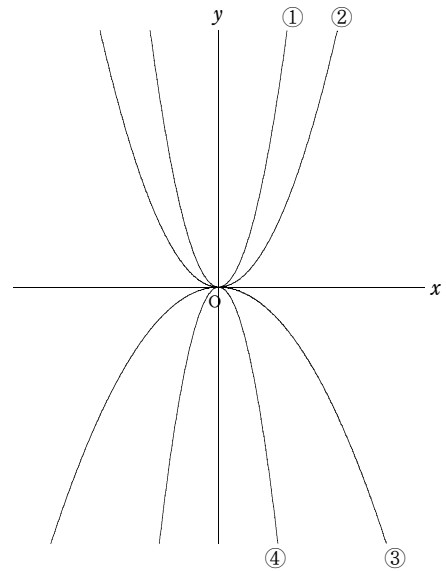
問1 次の関数のグラフをかきなさい。

- ①  $y = 3x^2$                       ②  $y = -2x^2$   
 ③  $y = \frac{1}{3}x^2$                       ④  $y = -\frac{2}{3}x^2$



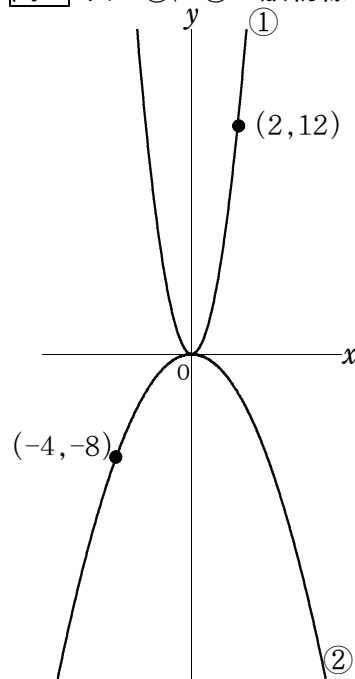
問2 次の図で、①～④の4つの関数のグラフは、それぞれ次のどの式になっていますか。

$$y = \frac{1}{2}x^2, \quad y = -2x^2, \quad y = -\frac{1}{4}x^2, \quad y = \frac{3}{2}x^2$$



①		②	
③		④	

問3 次の①, ②の放物線の式を求めなさい。



①		②	
---	--	---	--

＜確認＞

① 関数  $y = 2x^2$  について、 $x$  の変域が  $-1 \leq x \leq 2$  のときの  $y$  の変域は次のようになる。グラフの下の表と  をうめなさい。

この関数のグラフで

$$-1 \leq x \leq 2$$

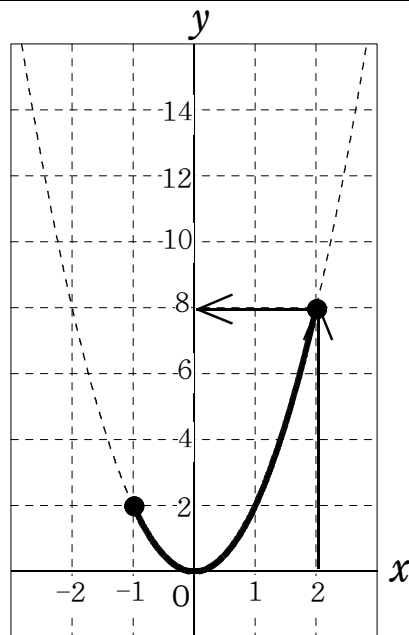
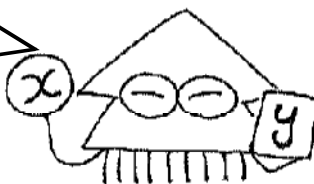
に対応する部分の  $y$  の値は

$x = 2$  のとき、最大値

$x = 0$  のとき、最小値

したがって、求める  $y$  の変域は

最大値はグラフの一番上を見る！  
最小値はグラフの一番下を見る！  
グラフの端とは限らないよ！



$x$	-1	0	1	2
$y$				

⑤ 関数  $y = -2x^2$  について、 $x$  の変域が  $-1 \leq x \leq 2$  のときの  $y$  の変域は次のようになる。グラフの下の表と  をうめなさい。

この関数のグラフで

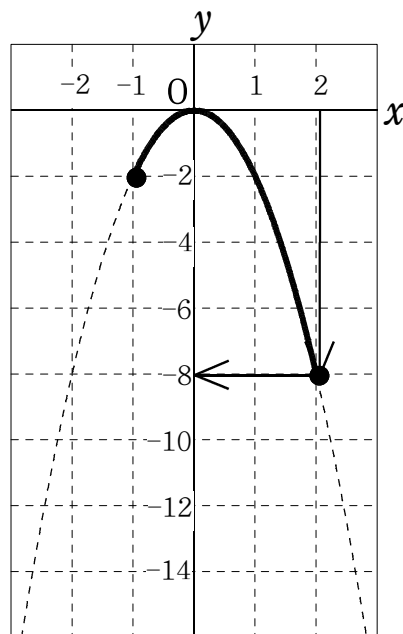
$$-1 \leq x \leq 2$$

に対応する部分の  $y$  の値は

$x = 0$  のとき、最大値

$x = 2$  のとき、最小値

したがって、求める  $y$  の変域は



$x$	-1	0	1	2
$y$				

答 ① 表(2, 0, 2, 8), 8, 0,  $0 \leq y \leq 8$     ② 表(-2, 0, -2, -8), 0, -8,  $-8 \leq y \leq 0$

＜確認＞

関数  $y = x^2$  について、 $x$  の変域が①、②のときの  $y$  の変域を次のようにして求めた。

□にあてはまる数や式を入れなさい。

①  $-2 \leq x \leq 4$

$y$  の値は

$x = \square$  のとき、

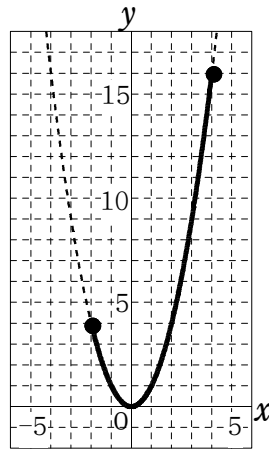
最大値  $\square$

$x = \square$  のとき、

最小値  $\square$

したがって、求める

$y$  の変域は



②  $2 \leq x \leq 4$

$y$  の値は

$x = \square$  のとき、

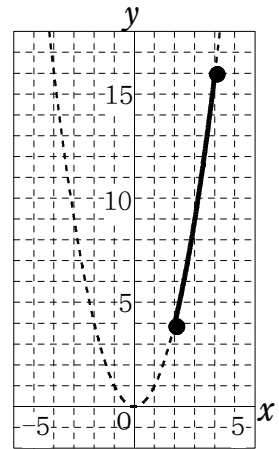
最大値  $\square$

$x = \square$  のとき、

最小値  $\square$

したがって、求める

$y$  の変域は



答 ① 4, 16, 0, 0,  $0 \leq y \leq 16$ , ② 4, 16, 2, 4,  $4 \leq y \leq 16$

問1 関数  $y = 3x^2$  について、 $x$  の変域が①、②のときの  $y$  の変域を求めなさい。

①  $-2 \leq x \leq 1$

②  $2 \leq x \leq 4$

問2 関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  について、 $x$  の変域が①、②のときの  $y$  の変域を求めなさい。

①  $-2 \leq x \leq 4$

②  $-6 \leq x \leq -2$

問3 関数  $y = -3x^2$  について、 $x$  の変域が①、②のときの  $y$  の変域を求めなさい。

①  $-4 \leq x \leq 2$

②  $1 \leq x \leq 3$

# No.16 発展【関数 $y=ax^2$ ③】

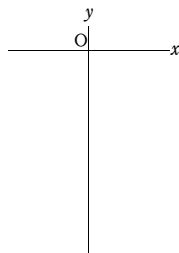
組 氏名 \_\_\_\_\_

問1 関数  $y = -\frac{2}{3}x^2$  について、 $x$  の変域が  
①~④のときの  $y$  の変域を求めなさい。

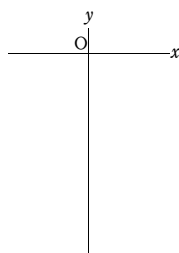
グラフの略図を書くと  
考えやすいよ!!



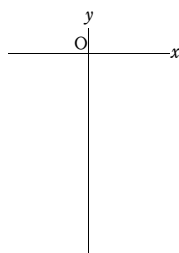
①  $-3 \leq x \leq 6$



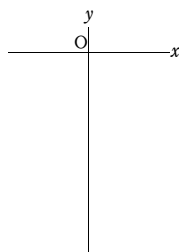

②  $-6 \leq x < 9$




③  $-6 \leq x < -3$




④  $-12 < x < 6$




問2 関数  $y = ax^2$  について、 $x$  の変域が  
 $-2 \leq x \leq 1$  のとき、 $y$  の変域が  $0 \leq y \leq 8$   
となる。 $a$  の値を求めなさい。

問3 2つの関数  $y = ax^2$  と、 $y = 2x + 2$  は、  
 $x$  の変域が  $-1 \leq x \leq 2$  のとき、 $y$  の変域  
が同じになる。 $a$  の値を求めなさい。

問4 関数  $y = 3x^2$  について、 $x$  の変域が  
 $-2 \leq x \leq a$  のとき、 $y$  の変域が  
 $b \leq y \leq 27$  となった。 $a$ 、 $b$  の値を求めな  
さい。

<確認>

1 1次関数 $y = 2x + 3$ で、次のそれぞれの場合について変化の割合を求めてみよう。

①  $x$  が 2 から 6 まで増加したとき

$x$	...	2	...	6	...
$y$	...	ア	...	イ	...

$$\text{(変化の割合)} = \frac{(y \text{ の増加量})}{(x \text{ の増加量})}$$

$$= \frac{\boxed{\text{ウ}} - \boxed{\text{エ}}}{6 - 2}$$

$$= \frac{\boxed{\text{オ}}}{4}$$

$$= \boxed{\text{カ}}$$

②  $x$  が -5 から -1 まで増加したとき

$x$	...	-5	...	-1	...
$y$	...	ア	...	イ	...

$$\text{(変化の割合)} = \frac{(y \text{ の増加量})}{(x \text{ の増加量})}$$

$$= \frac{\boxed{\text{ウ}} - \boxed{\text{エ}}}{(-1) - (-5)}$$

$$= \frac{\boxed{\text{オ}}}{4}$$

$$= \boxed{\text{カ}}$$



2 関数 $y = x^2$ で、次のそれぞれの場合について変化の割合を求めてみよう。

①  $x$  が 1 から 5 まで増加したとき

$x$	...	1	...	5	...
$y$	...	ア	...	イ	...

$$\text{(変化の割合)} = \frac{(y \text{ の増加量})}{(x \text{ の増加量})}$$

$$= \frac{\boxed{\text{ウ}} - \boxed{\text{エ}}}{5 - 1}$$

$$= \frac{\boxed{\text{オ}}}{4}$$

$$= \boxed{\text{カ}}$$

②  $x$  が -4 から -1 まで増加したとき

$x$	...	-4	...	-1	...
$y$	...	ア	...	イ	...

$$\text{(変化の割合)} = \frac{(y \text{ の増加量})}{(x \text{ の増加量})}$$

$$= \frac{\boxed{\text{ウ}} - \boxed{\text{エ}}}{(-1) - (-4)}$$

$$= \frac{\boxed{\text{オ}}}{3}$$

$$= \boxed{\text{カ}}$$



変化の割合は、1次関数では一定だったけど、2乗に比例する関数では一定にならないんだね!

- 答 1 ① ア 7, イ 15, ウ 15, エ 7, オ 8, カ 2 ② ア -7, イ 1, ウ 1, エ (-7), オ 8, カ 2  
 2 ① ア 1, イ 25, ウ 25, エ 1, オ 24, カ 6 ② ア 16, イ 1, ウ 1, エ 16, オ -15, カ -5

<確認>

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(y \text{ の増加量})}{(x \text{ の増加量})}$$



負の数を代入するときは、  
( ) をつけよう!

◎関数  $y = 2x^2$  で、次のそれぞれの場合について変化の割合を求めてみよう。

①  $x$  が 2 から 4 まで増加したとき

$x$	...	2	...	4	...
$y$	...	ア	...	イ	...

$$\begin{aligned}
 (\text{変化の割合}) &= \frac{\boxed{\text{ウ}} - \boxed{\text{エ}}}{4 - 2} \\
 &= \frac{\boxed{\text{オ}}}{2} \\
 &= \boxed{\text{カ}}
 \end{aligned}$$

②  $x$  が -3 から -1 まで増加したとき

$x$	...	-3	...	-1	...
$y$	...	ア	...	イ	...

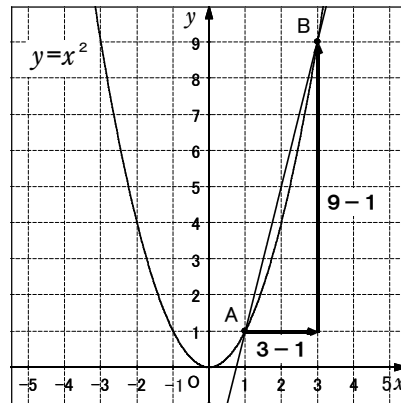
$$\begin{aligned}
 (\text{変化の割合}) &= \frac{\boxed{\text{ウ}} - \boxed{\text{エ}}}{\boxed{\text{オ}} - \boxed{\text{カ}}} \\
 &= \frac{\boxed{\text{キ}}}{2} \\
 &= \boxed{\text{ク}}
 \end{aligned}$$

答 ① ア 8, イ 32, ウ 32, エ 8, オ 24, カ 12 ② ア 18, イ 2, ウ 2, エ 18, オ (-1), カ (-3), キ -16, ク -8

**問 1** 関数  $y = x^2$  で、 $x$  が 1 から 3 まで増加したときの変化の割合を求めなさい。

$x$	...	1	...	3	...
$y$	...		...		...

左で求めた変化の割合は、右の図の  $y = x^2$  のグラフ上の点 A (1, 1), B (3, 9) を通る直線の傾きを表しているね!



**問 2** 関数  $y = -x^2$  で、次のそれぞれの場合について変化の割合を求めなさい。

①  $x$  が 2 から 5 まで増加したとき

$x$	...	2	...	5	...
$y$	...		...		...

②  $x$  が -3 から -1 まで増加したとき

$x$	...	-3	...	-1	...
$y$	...		...		...

**問1** 関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  で、次のそれぞれの場合について変化の割合を求めなさい。

①  $x$  が 2 から 4 まで増加するとき

②  $x$  が 1 から 5 まで増加するとき



**問2** 関数  $y = ax^2$  で、 $x$  が 3 から 5 まで増加するときの変化の割合が  $-8$  であった。このとき、 $a$  の値を求めなさい。

**問3**  $x$  が  $-4$  から  $-2$  まで増加するとき、関数  $y = ax^2$  は 1 次関数  $y = 3x + 5$  と変化の割合が同じであった。このとき、 $a$  の値を求めなさい。

**問4** 関数  $y = x^2$  で、 $x$  が  $a$  から 3 だけ増加するときの変化の割合が  $5$  であった。このとき、 $a$  の値を求めなさい。

**問5** 物体を落とすとき、時間 ( $x$  秒) と落下距離 ( $y$  m) の関係は、 $y = 4.9x^2$  という式で表される。

① 2 秒後から 4 秒後の平均の速さを求めなさい。

② ①でもとめた速さは時速何kmですか。

<確認>

A君が坂の頂上からボールをころがし、同時に毎秒2mの速さで走り始めた。ボールが転がり始めてから $x$ 秒間に進む距離( $y$ m)は $y=x^2$ という式で表される。このとき、何秒後にボールに追いつかれるだろうか。

**ボールの転がるようすをグラフに表してみよう。**

ボールの転がる時間と距離の関係は、 $y =$   である。

この式をもとに表をつくると、

$x$	0	1	2	3	4	...
$y$	イ	ウ	エ	オ	カ	...

ころがし始めてからの時間だから、グラフは $x \geq 0$ の範囲を考えればいいね!



この $x$ と $y$ を座標として点を取り、グラフをかいてみよう。

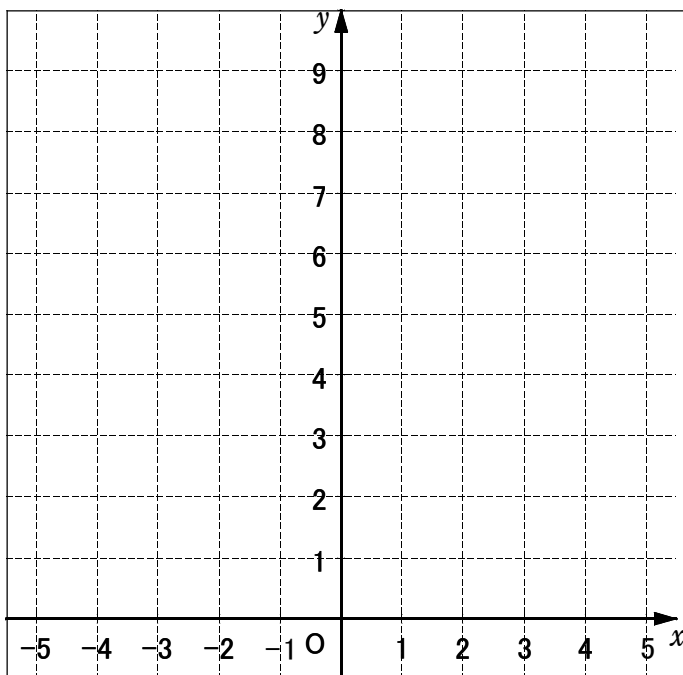
**A君が走っているようすをグラフに表してみよう。**

A君が走っているときの時間と距離を表す式は、 $y =$   となる。

この式は、 を表す式だから、 を通る直線となる。

また、比例定数が2だから、点(1, )を通る。

このグラフをかいてみよう。



2つのグラフの交点の座標は

( ,  ) だから、

A君は  秒後にボールに追いつかれる。

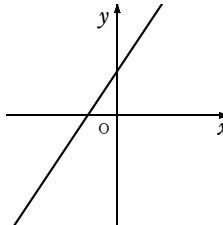
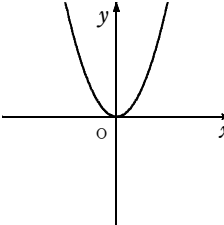
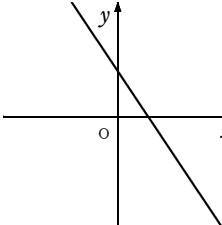
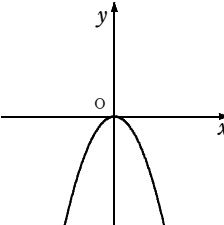
$y$ 座標が4になるということは、頂上から4mのところを追いつかれることを表しているね。

この速さを時速に直してみよう、どれぐらいの速さになるだろう?

答  $ア x^2$ ,  $イ 0$ ,  $ウ 1$ ,  $エ 4$ ,  $オ 9$ ,  $カ 16$ ,  $キ 2x$ ,  $ク$  比例,  $ケ$  原点,  $コ 2$ ,  $サ 2$ ,  $シ 4$ ,  $ス 2$

<確認>

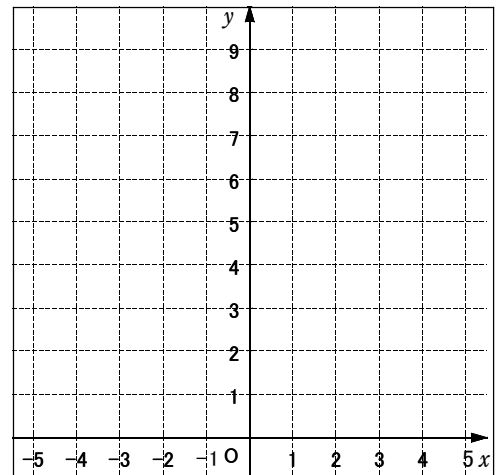
2つの関数 $y = ax + b$ と $y = ax^2$ を比べてみよう。

		1次関数 $y = ax + b$	2乗に比例する関数 $y = ax^2$
グラフの形		◎ $y$ 軸上の点 $(0, b)$ を通る <input type="text" value="ア"/> 点 $(0, b)$ を <input type="text" value="イ"/> という。	◎ <input type="text" value="ウ"/> を通り、 $y$ 軸について線対称な曲線。この曲線を <input type="text" value="エ"/> という。
		◎ $a > 0$ のとき  右上がりの直線	◎ $a > 0$ のとき  上に開いた形
		◎ $a < 0$ のとき  右下がりの直線	◎ $a < 0$ のとき  下に開いた形
yの値の変化	$a > 0$ のとき	$x$ の値が増加するとき、 $y$ の値も <input type="text" value="オ"/> する	$x$ の値が増加するとき、 $x < 0$ の範囲では $y$ の値は <input type="text" value="キ"/> する $x > 0$ の範囲では $y$ の値も <input type="text" value="ク"/> する
	$a < 0$ のとき	$x$ の値が増加するとき、 $y$ の値は <input type="text" value="カ"/> する	$x$ の値が増加するとき、 $x < 0$ の範囲では $y$ の値も <input type="text" value="ケ"/> する $x > 0$ の範囲では $y$ の値は <input type="text" value="コ"/> する
変化の割合		常に <input type="text" value="サ"/> で、 $a$ の値に等しい	<input type="text" value="シ"/> でない

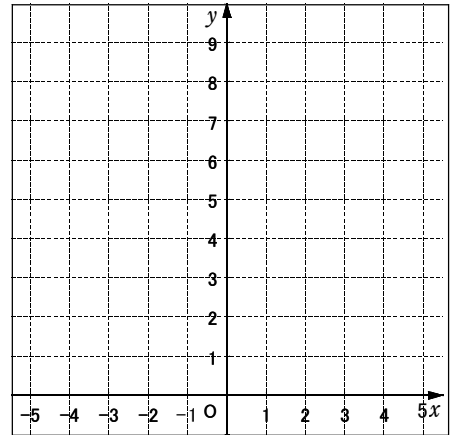
答 ア 直線、イ 切片、ウ 原点、エ 放物線、オ 増加、カ 減少、キ 減少、ク 増加、ケ 増加、コ 減少、サ 一定、シ 一定

**問** 坂の頂上からボールをころがし、同時に毎秒3 mの速さで走り始めた。ボールが転がり始めてから  $x$  秒間に進む距離 ( $y$  m) は  $y = x^2$  という式で表される。このとき、何秒後にボールに追いつかれますか。また、それは頂上から何mのところですか。グラフをかいて求めなさい。

秒後,  m

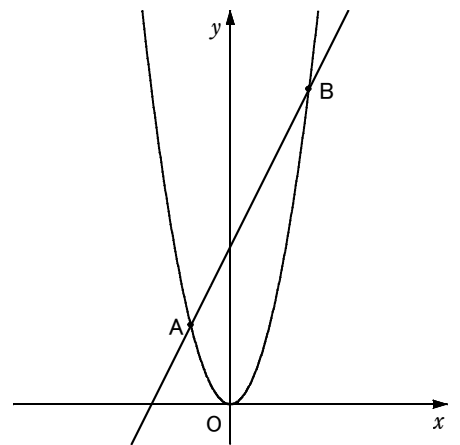


**問1** 坂道でA君が頂上からボールをころがし始めるのと同時に、3 m下のところからB君が毎秒2 mの速さで下り始めた。ボールが転がり始めてから  $x$  秒間に進む距離 ( $y$  m) は  $y=x^2$  という式で表される。このとき、B君は何秒後にボールに追いつかれますか。また、それは頂上から何mのところですか。グラフをかいて求めなさい。



秒後, m

**問2** 右の図で、関数  $y=2x^2$  のグラフと直線が点A、Bで交わっている。点A、Bの  $x$  座標がそれぞれ  $-1$ 、 $2$  であるとき、この直線の式を求めなさい。

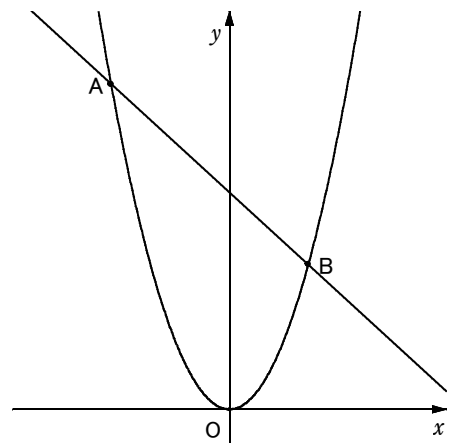


**問3** 右の図は、2つの関数  $y=-x+6$  …(1)と  $y=x^2$  …(2)のグラフである。次の間に答えなさい。

① グラフの交点A、Bの座標を次の手順で求めなさい。

(2)を(1)に代入して2次方程式をつくり、解く。  
この解をもとに  $y$  の値を求める。

②  $\triangle AOB$ の面積を求めなさい。



③ 直線ABより上側にあつて、 $\triangle AOB = \triangle APB$ となる関数  $y=x^2$ 上の点Pの座標を求めなさい。

<確認>

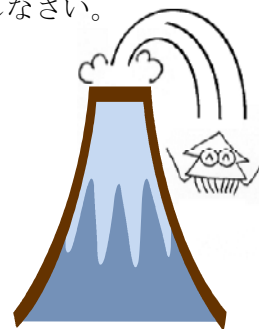
物を落とすとき、落ちる距離は落ち始めてからの時間の2乗に比例する。  
いま、落ち始めてから2秒間におよそ20m落ちるとするとき、次の間に答えなさい。

①落ち始めてから  $x$  秒間に落ちる距離を  $y$  mとして、 $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

$y = ax^2$  に  $x =$   ,  $y =$   を代入して

=  $a \times$   <sup>2</sup>

これを解いて、 $a =$   答



②落ち始めてから3秒間で落ちる距離を求めなさい。

①で求めた式に、 $x =$   を代入して

$y = 5 \times$   <sup>2</sup>

$y =$   答  m

③高さ180mの建物から物を落とすとき、地面につくまでにかかる時間を求めなさい。

①で求めた式に、 $y =$   を代入して

=  $5x^2$

これを解いて、 $x > 0$  より、 $x =$   答  秒

答 ア 2, イ 20, ウ 20, エ 2, オ 5, カ  $y = 5x^2$ , キ 5, ク 3, ケ 45, コ 45, サ 180, シ 180, ス 6, セ 6

**問** 車がブレーキをかけて、動き始めてから止まるまでに進む距離（制動距離）は、およそ車の速さの2乗に比例する。時速60kmで走っている車の制動距離が27mであるとき、次の間に答えなさい。

①時速  $x$  kmで走っている車の制動距離が  $y$  mとして、 $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

②時速100kmのとき、制動距離はどのくらいになりますか。

③制動距離が48mであるとき、車の速さは時速何kmと考えられますか。

<確認>

物を落とすとき、落ちる距離は落ち始めてからの時間の2乗に比例する。いま、落ち始めてから2秒間におよそ20m落ちるとするとき、落ち始めてから5秒間で落ちる距離を求めなさい。

落ち始めてから $x$ 秒間に落ちる距離を $y$ mとすると、 $y$ は $x$ の2乗に比例するから

$y = ax^2$ に $x = \text{ア}$  ,  $y = \text{イ}$  を代入して

$$\text{ウ} = a \times \text{エ}^2$$

これを解いて、 $a = \text{オ}$

だから、 $y$ を $x$ の式で表すと

$$y = \text{カ}$$

この式に、 $x = \text{キ}$  を代入して

$$y = 5 \times \text{ク}^2$$

$$y = \text{ケ}$$

答  $\text{コ}$  m



答 ア 2, イ 20, ウ 20, エ 2, オ 5, カ  $5x^2$ , キ 3, ク 5, ケ 125, コ 125

**問1** ある車が動き始めてから一定の速さになるまで、進む距離は時間の2乗に比例していた。動き始めてから20秒後の距離を80mとするとき、40秒後の距離を求めなさい。

**問2** ある坂道の頂上からボールをころがすとき、ころがし始めてから $x$ 秒後の頂上からの距離( $y$ m)は $y = \frac{1}{3}x^2$ という式で表される。このとき、次の間に答えなさい。

① 6秒後の頂上からの距離を求めなさい。

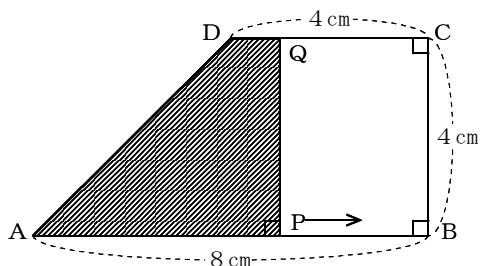
② 頂上からの距離が27mになるのは何秒後ですか。

**問1** ある列車がブレーキをかけて、止まるまでに進んだ距離は、およそ列車の速さの2乗に比例していた。この列車が毎秒20mで走っているとき止まるまでに200m進むとして、次の間に答えなさい。

①毎秒 $x$  mで走っている列車が止まるまでに進む距離を $y$  mとして、 $y$  を $x$  の式で表しなさい。

②ある地点で止まろうとブレーキをかけたが、その地点から28m過ぎた地点で止まった。速さが毎秒2m遅ければちょうどこの地点で止まることができたという。列車の速さを求めなさい。

**問2** 下の図で四角形 $ABCD$ は台形であり、点 $P$ は点 $A$ を出発して毎秒1cmの速さで $B$ まで動く。また、点 $P$ を通る辺 $AB$ の垂線と辺 $AD$ または辺 $DC$ との交点を $Q$ とする。このとき、 $x$ 秒後の線分 $PQ$ で区切られた斜線の部分の面積を $y$   $\text{cm}^2$  とするとき、次の間に答えなさい。



① $x$ の変域が次のそれぞれの場合について、 $y$  を $x$  の式で表しなさい。

$0 \leq x \leq 4$

$4 \leq x \leq 8$

② $x$  と $y$  の関係をグラフに表しなさい。

